



COP-3500SR (赤)

COP-3500SW (白)

COP-3500SB (黒)



Oeko-Tex® (エコテックス) 認証  
ファブリックカバー  
繊維素材の本体支柱カバー



Oeko-Tex® (エコテックス) とは、繊維・皮革製品における「健康に害を及ぼす恐れのある有害物質」が含まれていないことを証明する、「安心・安全を保証する」認証です。

Oeko-Tex® (エコテックス) は「300項目以上の有害物質」が対象となる試験を行っています。

## ケーブルカラム S1

本体 + 標準付属品セット 1,100,000 円 (税別)

寸法	W1334 × H2218 × D1125(mm)
質量	本体：182.5kg ウェイト：60kg (2.5kg×8枚 + 5kg×8枚)

### 標準 / 交換付属品

- ハンドグリップ(2個)
- ラットバー(1本)
- アングルカフ(1個)



### プロクソメッド社による確かな品質基準

プロクソメッド社 (ドイツ) のリハビリテーション用、メディカルフィットネス用トレーニングマシンは世界 20 か国以上の医療機関などで幅広く導入されています。

酒井医療株式会社は 1997 年より国際パートナーとして、日本国内においてライセンス生産、輸入販売をおこない、数多くの医療機関などに納入しています。



プロクソメッド社の機器は高度な科学的基準を満たす必要のある、TUV および ISO の認証と、欧州医療機器指令 (MDD: Medical Devices Directive) の要件に従って製造されています

### 総合リハビリテーションメーカーとして

酒井医療は1881年の創業以来、「エビデンス(根拠)にもとづくリハビリテーション手法」の確立に向けて高品質、高精度なりハビリテーション機器の開発を行っています。



白井工場ショールーム

本社ショールーム Tokyo Lab



## 酒井医療株式会社

東京都新宿区山吹町358-6 〒162-0801

www.sakaimed.co.jp

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| 札幌営業所 (北海道)                   | Tel: 011-780-5570 |
| 盛岡営業所 (青森・秋田・岩手)              | Tel: 019-656-5336 |
| 仙台営業所 (宮城・山形・福島)              | Tel: 022-390-6840 |
| 新潟営業所 (新潟)                    | Tel: 025-278-4777 |
| 長野営業所 (山梨・長野)                 | Tel: 0263-40-5014 |
| 埼玉営業所 (埼玉・群馬・栃木)              | Tel: 048-662-4560 |
| 千葉営業所 (千葉・茨城)                 | Tel: 047-497-3691 |
| 東京第1営業所 (東京23区)               | Tel: 03-5227-5779 |
| 東京第2営業所 (東京都下)                | Tel: 03-5227-5779 |
| (フィジオ)                        | Tel: 03-5227-5776 |
| 横浜営業所 (神奈川・静岡 富士市・富士市以東)      | Tel: 045-590-5485 |
| 名古屋営業所 (愛知・岐阜・三重・静岡 静岡市清水区以西) | Tel: 052-263-9867 |
| 金沢営業所 (石川・富山・福井)              | Tel: 076-292-1161 |
| 関西営業所 (大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山)       | Tel: 06-6386-3545 |
| 神戸営業所 (兵庫)                    | Tel: 078-579-6236 |
| 広島営業所 (広島・岡山・山口・鳥取・島根)        | Tel: 082-830-0420 |
| 高松営業所 (香川・徳島・愛媛・高知)           | Tel: 087-865-0715 |
| 福岡営業所 (福岡・長崎・大分・佐賀・熊本・沖縄)     | Tel: 092-588-9331 |
| 鹿児島営業所 (鹿児島・宮崎)               | Tel: 099-252-5251 |

### 取扱店



ケーブルを使った上肢・下肢 + 体幹同時エクササイズ

# CABLE COLUMN S1

ケーブルカラム S1 高機能ケーブルエクササイズマシン



# 筋を意識するトレーニングから 体幹を意識するトレーニングへ。

## FUNCTIONAL TRAINING

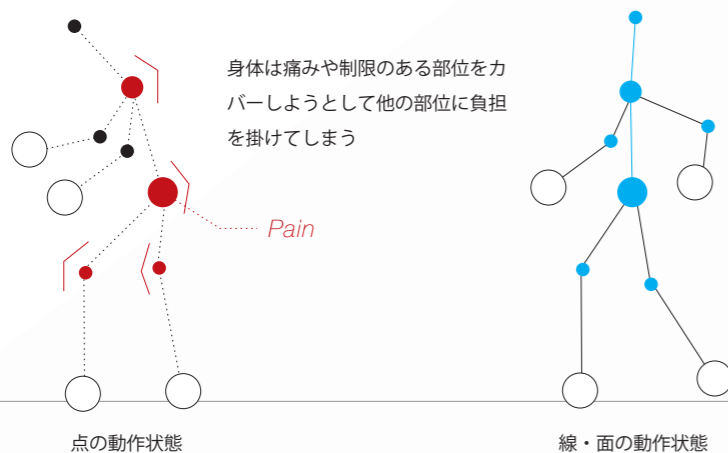
### ファンクショナルトレーニング

「ファンクション=機能」の改善を目指す

ファンクショナルトレーニングとは、いわば“動き”を良くするトレーニングです。日常生活動作、スポーツ特有の運動パターンをシミュレーションしてトレーニングに組み込み、「日常生活での動作改善」「スポーツでのパフォーマンス向上」など、「身体の構造に即した正しい動き方をマスターするための機能改善トレーニング」です。

### 問題部位のみに注目してはいけない

人の動作には、多くの筋や関節の可動性が関わっており、その連動がスムーズであれば効率のよい動作を行うことができます。そのため問題のある部位のみをトレーニングするだけでなく、関節の動かし方（加速、減速、固定）、動作パターン、さらには体幹、骨盤の安定性にも焦点を当て、多関節でトレーニングを行う必要があります。



### FUNCTIONAL TRAINING 機能改善トレーニング

問題のある部位のみを見るのではなく、全体の連動性が重要です



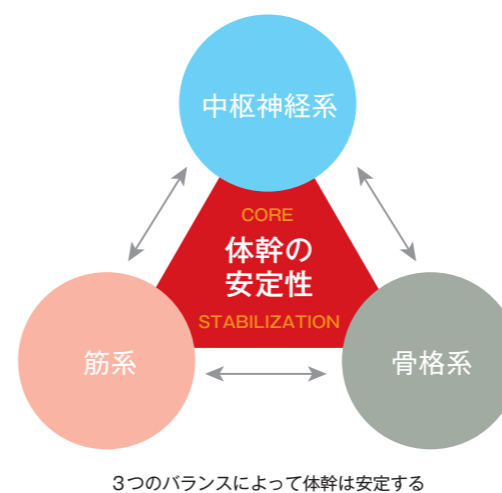
## CORE STABILIZATION

### コアスタビライゼーション

機能改善に必要な「体幹の安定性」

体幹の安定性が低いと代償動作が生まれやすいため、ファンクショナルトレーニングの成功には体幹の安定性が重要となります。

体幹の安定性は中枢神経系・筋・骨格（関節、靭帯）が相互に作用し、獲得されます。体幹の安定性を高めることにより、四肢の重さ・動き、外力に対し、体幹と脊椎を制御する筋力、バランス、敏捷性、柔軟性等を複合的に効率よく引き出すことができるようになり、機能改善、運動パフォーマンス向上が期待できます。



with Cable Column S1  
**ケーブルカラム S1が  
 選ばれる理由**



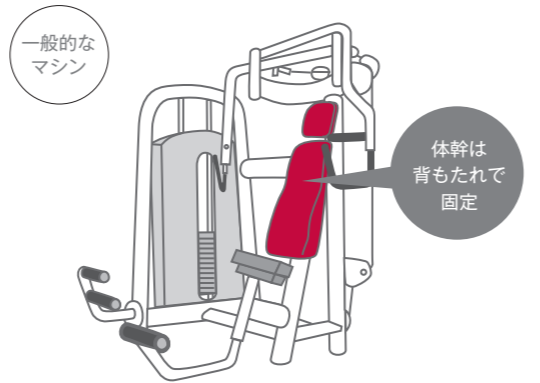
**固定トレーニング**

体幹を固定し、上肢を動かすトレーニング

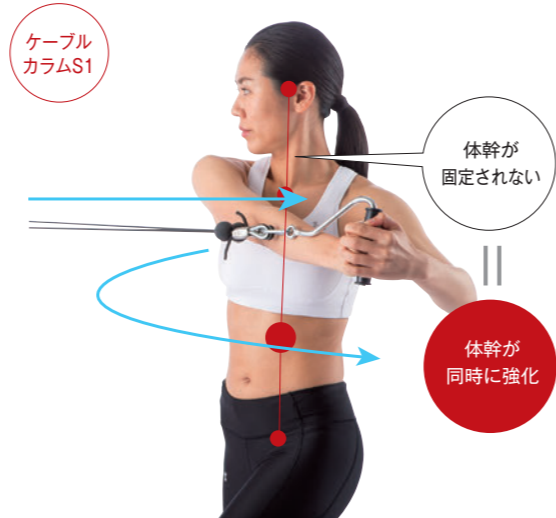


**体幹機能を向上**

一般的なトレーニングマシンと違い、身体が背もたれなどで固定されていないため、体幹機能を高めることが可能です。



一般的なトレーニングマシンは背もたれで体幹を安定（固定）させ、代償運動を極力抑え、鍛えたい筋を効率よく単独で動かすことを目的としています。



**機能改善に必要な体幹機能を高める**

**回旋トレーニング**

回旋トレーニングでは、水平方向への運動を伴った回旋運動を通じて、体幹の安定性および協調性を向上させることが可能です。



**自由な軌道**

ケーブルを引くプーリー（滑車）の高さ、角度、アタッチメント、姿勢等によって、バランス良く矢状面・前額面・水平面方向へ多面的にトレーニングが可能です。



**対角線トレーニング**

回旋運動をダイナミックに行うことで、例えば日常動作では「下にある荷物をテーブルの上に置く」といった左右・上下にの対角線に動くといった四肢と体幹の協調性を向上させることが可能です。



**滑らかな安定した動作**

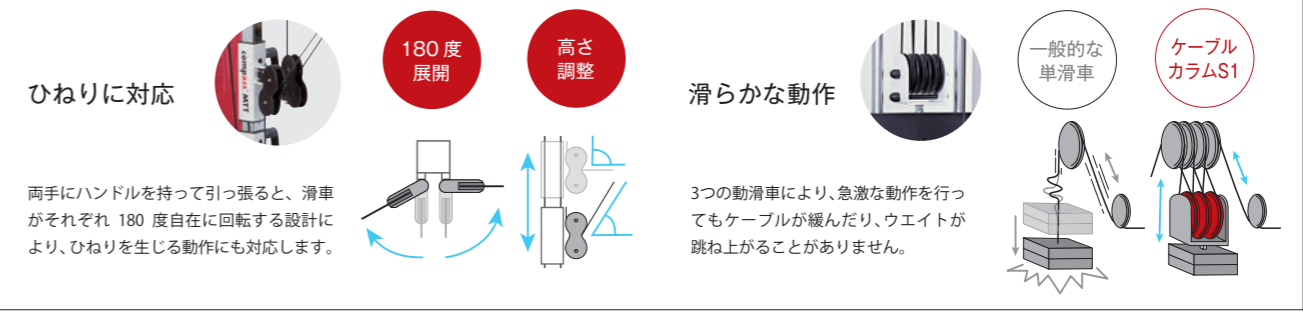
独自の動滑車設計により、急激な動作を行ってもケーブルが緩んだり、ウエイトが跳ね上がることがなく、微小な動きに対しても安定した抵抗を与えることが可能です。



**ダブルハンドルトレーニング**

ハンドルを左右の手で持ってトレーニングしても、左右の負荷は同じになります。左右・上下に加えて、滑車の高さを変えることで、角度に変化を付けつつ、左右同負荷のトレーニングが可能です。

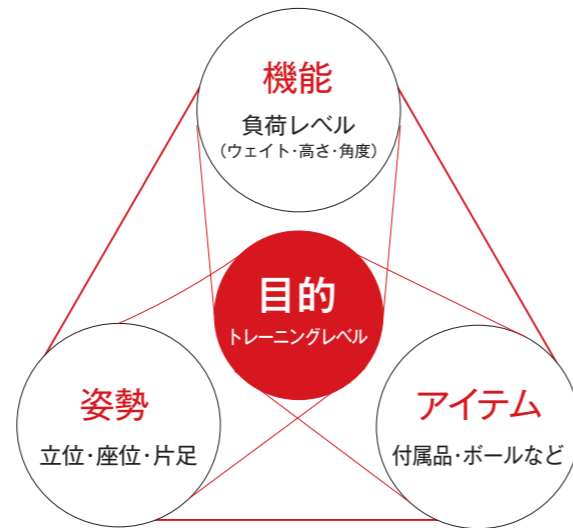
**自由な軌道と安定性を実現した独自の設計**



In REHABILITATION

# トレーニングレベルを自在に

目的に合わせて条件を変えることで自在なトレーニングレベルを可能にします。滑らかな滑車、角度、高さ変更、ラットバーなどの豊富な標準付属品を兼ね備えたケーブルカラムS1だからこそ実現できるリハビリテーションです。



トレーニング例

- 機能**  
ラットバー  
目的  
・左右の協調性を取る
- 姿勢**  
座位  
・下半身を動かさない  
・上半身のトレーニング
- アイテム**  
バランスボール  
・骨盤を不安定にする  
・体幹のトレーニング

バランスボールを活用した ラットプルダウン  
不安定なバランスボール（別売）に座りながら、上半身のトレーニングを行う。体幹を安定させながら、左右の協調性のトレーニングが可能です

## Training Variations



肩のローテーターカフトレーニング  
写真のように、一定の負荷量で水平に引くようなトレーニングも低負荷から可能です

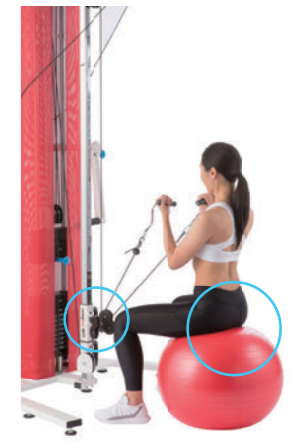


上肢と体幹のトレーニング  
立位での上肢トレーニングに、バランスパッドなどの不安定要素を加えることで、バリエーションが広がります

“しなる”動き+体幹トレーニング  
投球フォームなど、一定の角度から引っぱり斜めに振り下ろすといった複合的な動きを、体幹トレーニングと同時に行えます



難易度を上げた上肢と体幹のトレーニング  
バランスパッドに片足で立つなど、不安定な条件を追加することでトレーニングレベルの調整が可能です



引き上げ動作にバランスボールを組み合わせたトレーニング  
滑車を低い位置に設定することで上方向に牽引することができ、バランスボールを組み合わせた上肢と体幹のトレーニングが可能です



椅子を使った上肢トレーニング  
椅子に座ることで、下半身を固定し、低負荷から高負荷まで、安全にトレーニングを行うことも可能です



アンクルカフを使用した下肢トレーニング  
足用のアンクルカフを活用した、下肢と体幹のトレーニングが可能です



ダイナミックな下肢トレーニング  
本体にあるハンドグリップ（調節式）に掴まることで、よりダイナミックなトレーニングを安全に行うことが可能です